

■ 大阪府内の歴史博物館・文化財展示施設(5ヶ所)と連携 ■

百舌鳥・古市古墳群 出土品検索アプリを拡充

～古墳時代の埴輪・副葬品の変遷を解説する映像コンテンツを同時公開～

このたび関西大学総合情報学部・堀雅洋研究室が、世界文化遺産「百舌鳥・古市古墳群」出土品検索アプリ(本年3月公開)を拡充しました。これにより、大阪府内の歴史博物館・文化財展示施設で見学可能な埴輪、副葬品等の遺物情報が検索・閲覧可能となりました。あわせて、古墳時代の埴輪・副葬品の変遷について解説する映像コンテンツとその内容を要約したリーフレット(A4サイズ)を制作しました。本日(12月8日)より大阪府立近つ飛鳥博物館、堺市博物館、堺市立みはら歴史博物館、羽曳野市文化財展示室、藤井寺市アイセルシュラホールの5ヶ所で解説映像の展示とリーフレットの配布を行います。

本件の
ポイント

- ・百舌鳥・古市エリア内の古墳から出土した遺物写真(約650点)が閲覧可能
- ・見学可能な埴輪、副葬品(約300点)について展示施設名による検索が可能
- ・近つ飛鳥博物館、堺市博物館など5ヶ所で、古墳出土品変遷の解説映像を展示

同アプリには、百舌鳥・古市エリア内の古墳から出土した埴輪、棺、副葬品(装飾品、武具、馬具、土器など)約650点が登録されています。出土品の写真一覧の他に、地図(Googleマップ)上で出土古墳の位置を表示することも可能です。今回、同アプリの拡充により以下の展示施設で常設展示されている出土遺物(約300点)を共通の検索条件で横断的に検索できるようになりました。

- 大阪府立近つ飛鳥博物館 ○堺市博物館 ○堺市立みはら歴史博物館 ○羽曳野市文化財展示室
- 藤井寺市アイセルシュラホール ○藤井寺市城山古墳ガイダンス棟

出土品の種類、出土古墳の大きさや形状など様々な条件を組み合わせて検索することにより、百舌鳥・古市古墳群(消滅古墳含む)における出土品の多様性と広がりを見ることが出来ます。

【百舌鳥・古市古墳群 出土品検索アプリ URL】 <https://www.hz-kutc.net/mozu-furu/artifact/map/>



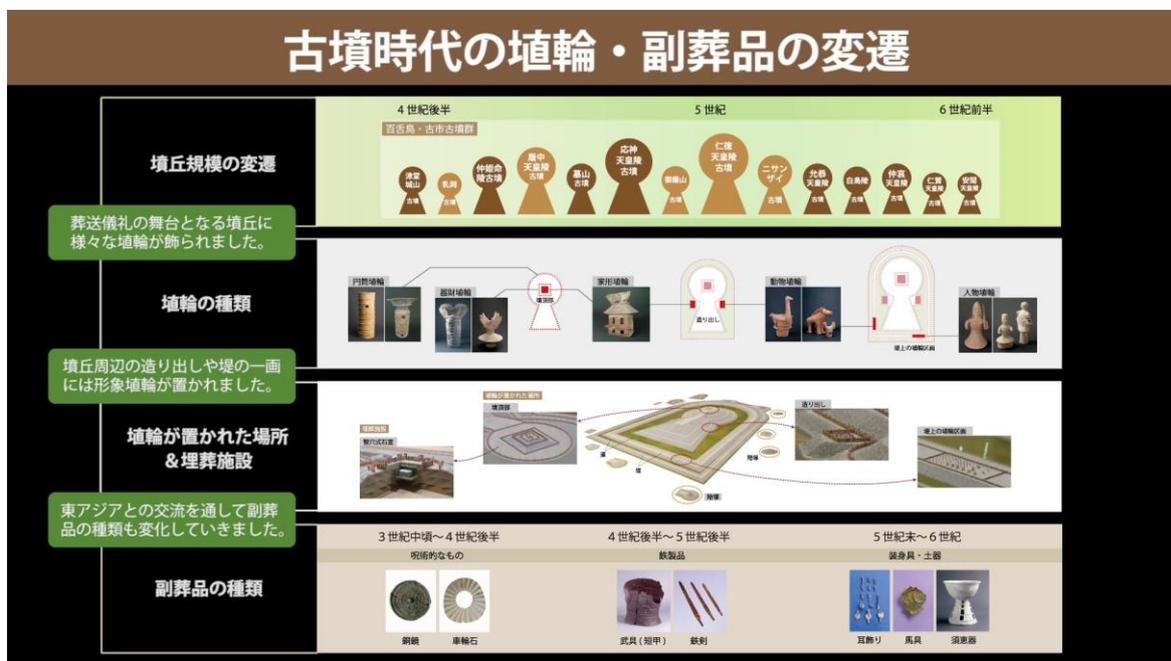
<アプリの二次元コード>

<アプリ画面 ※形象埴輪が見学可能な展示施設を表示(右下)>

≫≫次ページ(出土品の変遷に関する解説映像とリーフレット)

■ 「古墳時代の埴輪・副葬品の変遷」に関する解説映像とリーフレット

アプリ拡充にあわせて公開された解説映像（3分40秒）は、4つのテーマ「墳丘規模の変遷／埴輪の種類／埴輪が置かれた場所と埋葬施設／副葬品の種類」を通して、埴輪・副葬品の変遷を概観するものです。特に、葬送儀礼の舞台となる墳丘に様々な種類の埴輪が飾られた日本列島における古墳の特徴について、出土品検索アプリに登録された遺物写真、築造当時の墳丘を復元した古墳模型写真を用いて視覚的に説明しています。



＜出土品の変遷に関する解説映像のスクリーンショット＞

本解説映像とともに公開・配布されるリーフレットを手元に置きながら出土品検索アプリで様々な種類の埴輪・副葬品を検索し、見学可能な出土遺物については各歴史博物館・文化財展示施設で実物を実際に観覧することで、百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産としての普遍的価値の一端に触れることができます。

～出土品変遷に関する映像展示及びリーフレット配布場所～

各施設での展示公開につきましては、新型コロナウイルス感染症の状況によって変更される場合があります。展示場所を訪問される際は、施設の開設状況等を予めご確認いただくとともに、感染予防及び拡大防止策にご理解・ご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

＜大阪府立近つ飛鳥博物館 ロビー＞

【期 間】 12月8日～2022年3月末〔予定〕

※休館日 月曜日（月曜日が祝日の場合は火曜日が休館）

【施設概要】 日本の古代国家形成史（古墳時代から飛鳥時代）に関する考古資料約1,500点を展示

【備 考】 常設展・特別展等の観覧は有料

▽ <http://www.chikatsu-asuka.jp/?s=access>



≫≫次ページ（出土品変遷に関する映像展示及びリーフレット配布場所・つづき）

<堺市博物館 文化遺産展示室>

【期 間】 12月8日～2022年2月末〔予定〕

※休館日 月曜日、月曜日が祝日の場合は開館

【施設概要】 古代展示エリアでは、百舌鳥古墳群で発掘された実物資料、仁徳天皇陵古墳の石槨、石棺再現模型等を展示

【備 考】 展示室の観覧は有料

▽ <https://www.city.sakai.lg.jp/kanko/hakubutsukan/annai/index.html>



<堺市立みはら歴史博物館 情報コーナー>

【期 間】 12月8日～2022年3月末〔予定〕

※休館日 月曜日（月曜日が祝日の場合は開館し火曜日休館）、祝日の翌日（土曜・日曜日、祝日の場合は開館）

【施設概要】 隣接する黒姫山古墳から出土した甲冑・埴輪ほか、河内鋳物師や農具・民具に関する資料を常設展示

【備 考】 情報コーナー（展示室内）の観覧は有料

▽ <http://www.mc-mihara.jp/>



<羽曳野市文化財展示室>

【期 間】 12月8日～2022年3月末〔予定〕※開室日：平日

【施設概要】 古市エリアの古墳から出土した円筒埴輪，形象埴輪（器財／家形／人物埴輪）など多数展示、峯ヶ塚古墳から出土したアクセサリ等の副葬品も展示

【備 考】 入室無料

▽ https://www.city.habikino.lg.jp/soshiki/sekaiisan_bunkazai/bunkazai/bunkazai/siryoukan/6743.html



<藤井寺市立生涯学習センター アイセル シュラホール 世界遺産情報コーナー>

【期 間】 12月8日～2022年3月末〔予定〕

※休館日：月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日が休館日）

【施設概要】 併設の歴史展示ゾーンにも古市エリアの古墳から出土した埴輪、鉄器等を展示、屋外には藤の森古墳の横穴式石室を移築展示

【備 考】 入館無料

▽ <https://www.city.fujiidera.lg.jp/rekishikanko/bunkazaishisetsu/11003.html>



以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

総合情報学部教授 堀 雅洋

E-mail : horim(at)kansai-u.ac.jp ※(at)は@に置き換えてください。

発信元

関西大学 総合企画室 広報課 担当：寺崎、木田、久保

〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35 Tel.06-6368-0201 Fax.06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp